

2024年3月期 決算説明会資料

2024年5月23日

JAMCO Vision 2030

技術と品質を翼に、快適で持続可能な未来へ

航空業界を基軸に培ってきた技術と品質を、先端技術とイノベーションにより進化させながら更なる事業領域の拡大を目指し、航空宇宙産業を通じた価値創造企業グループとして、快適で持続可能な社会へ貢献し続ける。

Always Fly Together with transforming our business by engineering evolution for a sustainable world

- この資料に掲載されている情報のうち歴史的事実以外のものは、発表時点で入手可能な情報に基づく当社の経営陣の判断による将来に関する見通しであり、経済動向、為替レート、市場需要、税制や諸制度に関するさまざまなリスクや不確実な要素を含んでおります。実際の業績はこれらの見通しとは異なる結果があり得ることをご承知おきください。
- この資料における数値について、記載金額は、表示桁未満を切捨てしており、増減率(%)は、表示桁未満を四捨五入して作成、表示しております。
- 本資料を(株)ジャムコの許可無く転載・複製することを禁じます。又、本資料を使用することにより生じたいかなる損害について(株)ジャムコは一切責任を負いません。

Contents

SECTION 1

2024年3月期 決算の状況

- 04 | エグゼクティブサマリー
- 05 | グループ連結P/L
- 06 | 連結経常利益の前期比差異要因
- 07 | 連結経常利益の計画比差異要因
- 08 | セグメント別 売上高・経常利益-①(前期比/計画比)
- 09 | セグメント別 売上高・経常利益-②(前期比)
- 10 | セグメント別 売上高・経常利益-③(計画比)
- 11 | グループ連結B/S
- 12 | グループ連結C/F
- 13 | グループ各社の状況

SECTION 2

2024年度中期経営計画

- 15 | 2024年度中期経営計画
- 16 | 業績見通しについて
- 17 | 経営環境
- 18 | 2024年度経営計画方針
- 19 | 事業別見通し(航空機内装品 セグメント)
- 20 | 事業別見通し(航空機シート セグメント)
- 21 | 事業別見通し(航空機器製造 セグメント)
- 22 | 事業別見通し(航空機整備 セグメント)
- 23 | 中期経営指標

2024年3月期 決算の状況

- 04 | エグゼクティブサマリー
- 05 | グループ連結P/L
- 06 | 連結経常利益の前期比差異要因
- 07 | 連結経常利益の計画比差異要因
- 08 | セグメント別 売上高・経常利益-①(前期比/計画比)
- 09 | セグメント別 売上高・経常利益-②(前期比)
- 10 | セグメント別 売上高・経常利益-③(計画比)
- 11 | グループ連結B/S
- 12 | グループ連結C/F
- 13 | グループ各社の状況

SECTION

1

1

2023年度実績は、売上高639億円（前期比+167億円）、営業利益23億円（前期比+6億円）と増収増益になった。経常利益は為替差益の減少や金利負担増加などにより、9億円（前期比△1億円）、固定資産の減損損失計上などにより、当期純利益17億円（前期比△4億円）となった。

2

収益力強化を目的とした「選択と集中」の一環として、航空機シート事業の開発を伴う受注を一時的に凍結し、開発人員と生産キャパシティの航空機内装品事業への集約を進める。

3

2024年度は、売上高869億円、営業利益78億円、経常利益52億円、当期純利益34億円となる見通し。年間配当は25円/株（復配）を予定。

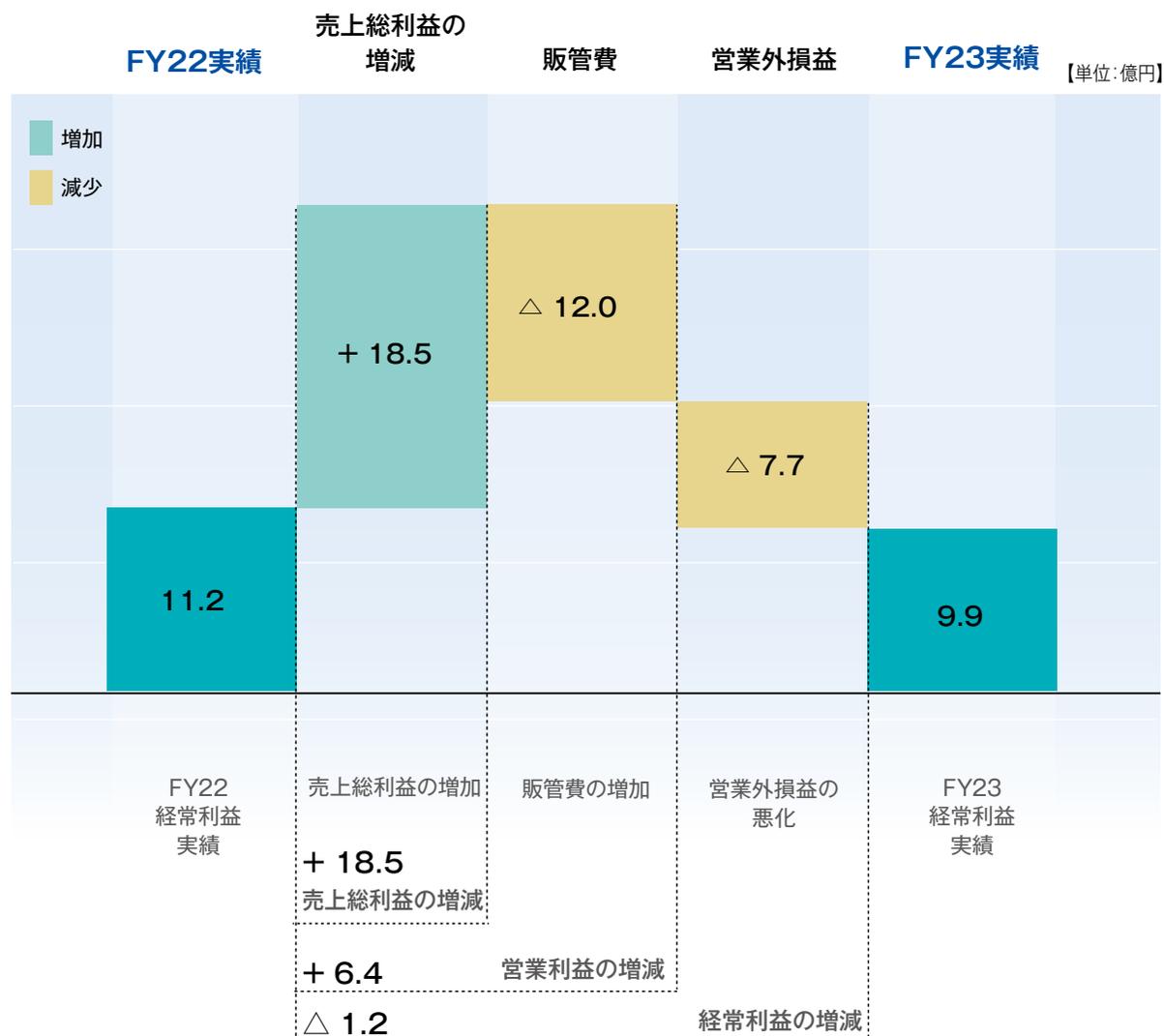
【単位:百万円】

	FY22 (実績)	FY23 (計画)	FY23 (実績)	前期比 (増減)	計画比 (増減)
売上高	47,225	71,800	63,999	16,773	△ 7,800
売上総利益	10,072	14,730	11,924	1,851	△ 2,805
販管費	8,339	9,730	9,541	1,202	△ 188
営業利益	1,733	5,000	2,383	649	△ 2,616
営業外損益	△ 606	△ 1,800	△ 1,383	△ 777	416
経常利益	1,127	3,200	999	△ 127	△ 2,200
特別損益	467	0	△ 412	△ 879	△ 412
税金等調整前当期純利益	1,594	3,190	587	△ 1,007	△ 2,602
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,174	2,280	1,710	△ 463	△ 569
1株当たり当期純利益 (円)	81.05	85.00	63.75	—	—
売上為替レート (円/USドル)	135.08	130.00	143.21	—	—

(注) 計画とは、2023年5月12日の決算発表時の業績予想数値です。

2024年3月22日に「通期連結業績予想及び配当予想(無配)に関するお知らせ」において、上記の計画を修正しています。

■ 前期比 △ 1.2億円



Point

■ 売上総利益(+ 18.5億円)

- 航空旅客需要の回復に伴い、航空機メーカーの増産やエアラインのスペアパーツ需要の増加により売上高の増加や外貨建て売上高の円安による効果などから増加。

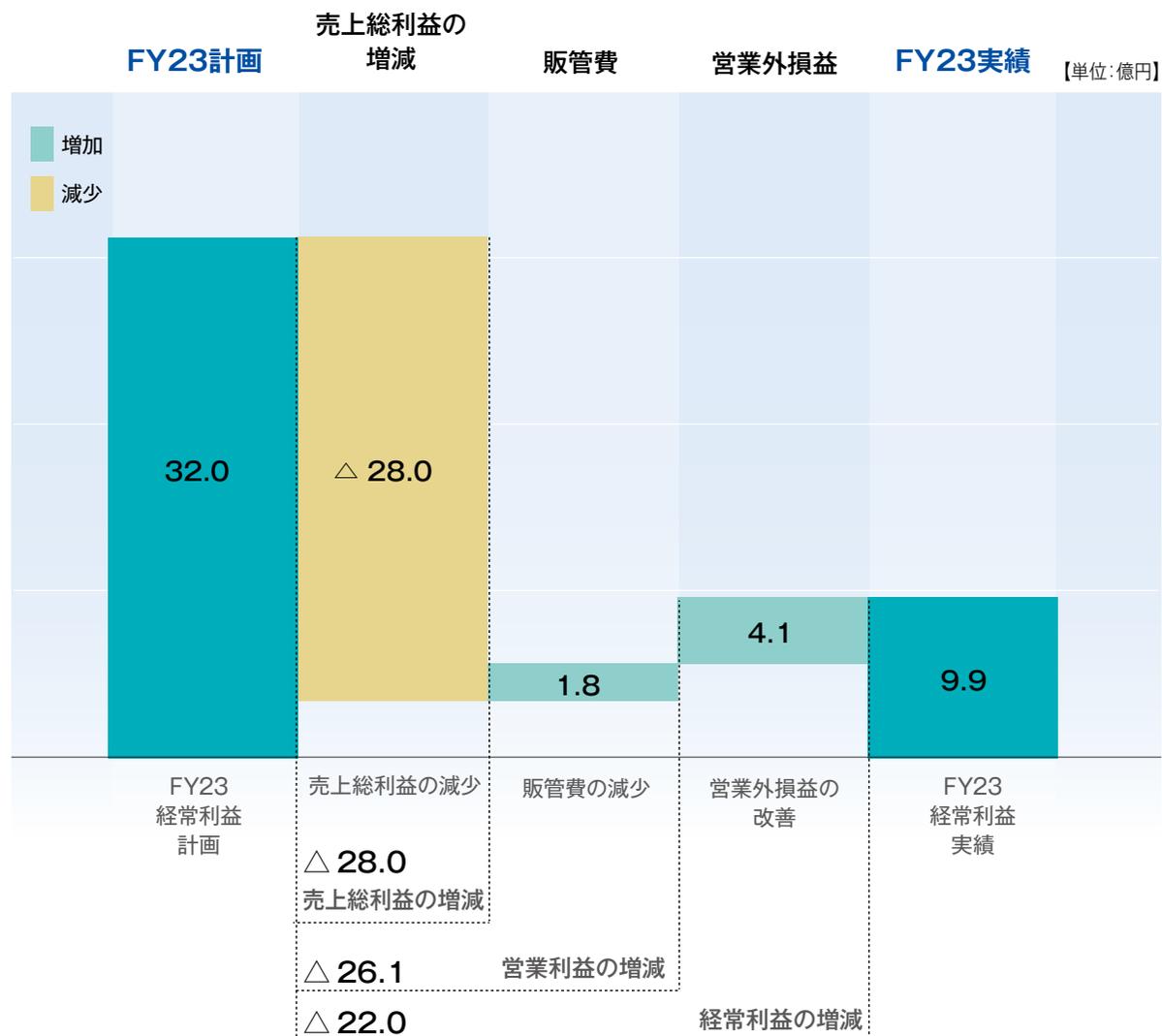
■ 販管費(△ 12.0億円)

- 人件費の増加 △ 4.0億円
- 保証工事費の増加 △ 3.2億円
- 販売手数料の増加 △ 2.0億円
- その他 △ 2.8億円

■ 営業外損益(△ 7.7億円)

- 為替差益の減少 △ 4.9億円
- 支払利息の増加 △ 4.0億円
- その他 + 1.2億円

■ 計画比 △22.0億円



Point

■ 売上総利益(△ 28.0億円)

- 売上高の減少に加え、主に航空機シートセグメントにおいて、米国におけるインフレーションや円安によるドル建てコストの上昇による採算悪化

■ 販管費(+ 1.8億円)

- 試験研究費の減少 + 4.4億円
- 保証工事費の増加 △ 2.0億円
- その他 △ 0.6億円

■ 営業外損益(+ 4.1億円)

- 為替差益の増加 + 1.6億円
- 支払利息等の減少 + 2.2億円
- その他 + 0.3億円

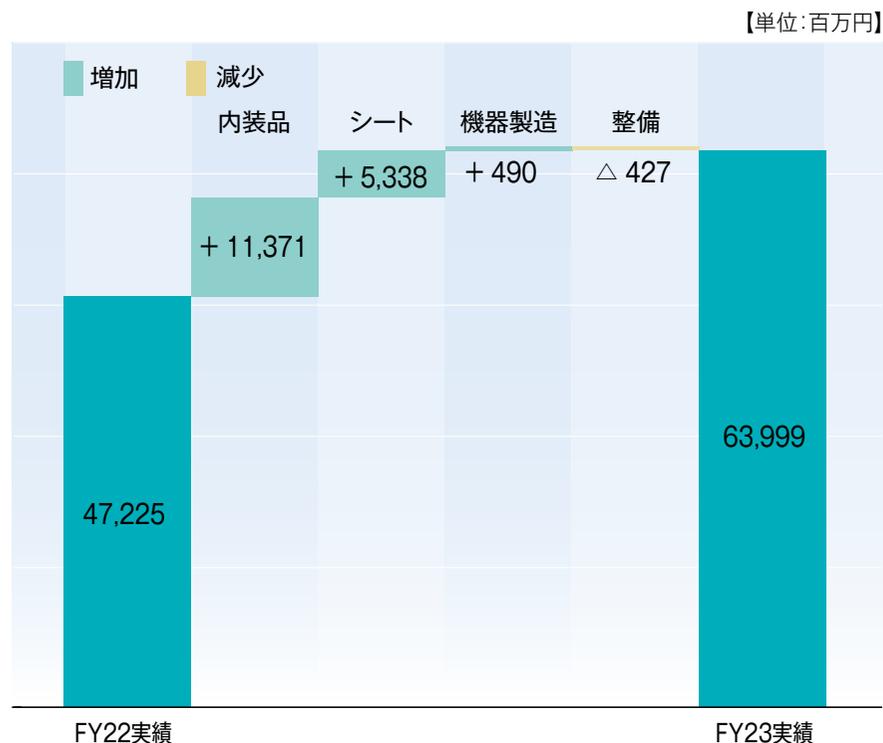
セグメント別 売上高・経常利益-①(前期比/計画比) 

【単位:百万円】

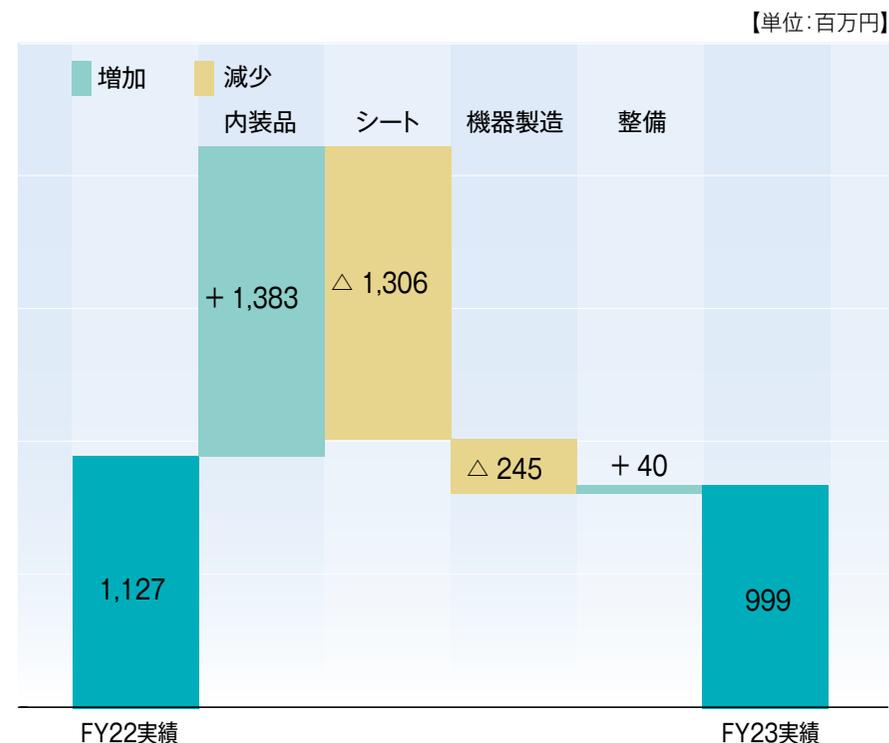
	売上高					経常利益				
	FY22 (実績)	FY23 (計画)	FY23 (実績)	前期比 (増減)	計画比 (増減)	FY22 (実績)	FY23 (計画)	FY23 (実績)	前期比 (増減)	計画比 (増減)
航空機内装品	29,614	42,800	40,986	11,371	△ 1,813	3,586	3,909	4,970	1,383	1,060
航空機シート	3,869	13,600	9,208	5,338	△ 4,391	△ 2,708	△ 985	△ 4,015	△ 1,306	△ 3,029
航空機器製造	5,075	6,200	5,566	490	△ 633	85	202	△ 159	△ 245	△ 362
航空機整備	8,663	9,000	8,235	△ 427	△ 764	170	105	211	40	105
その他	2	0	2	0	2	△ 6	△ 32	△ 6	0	25
合計	47,225	71,800	63,999	16,773	△ 7,800	1,127	3,200	999	△ 127	△ 2,200

(注)「その他」はオレンジジャムコの事業を含んでおります

売上高



経常利益



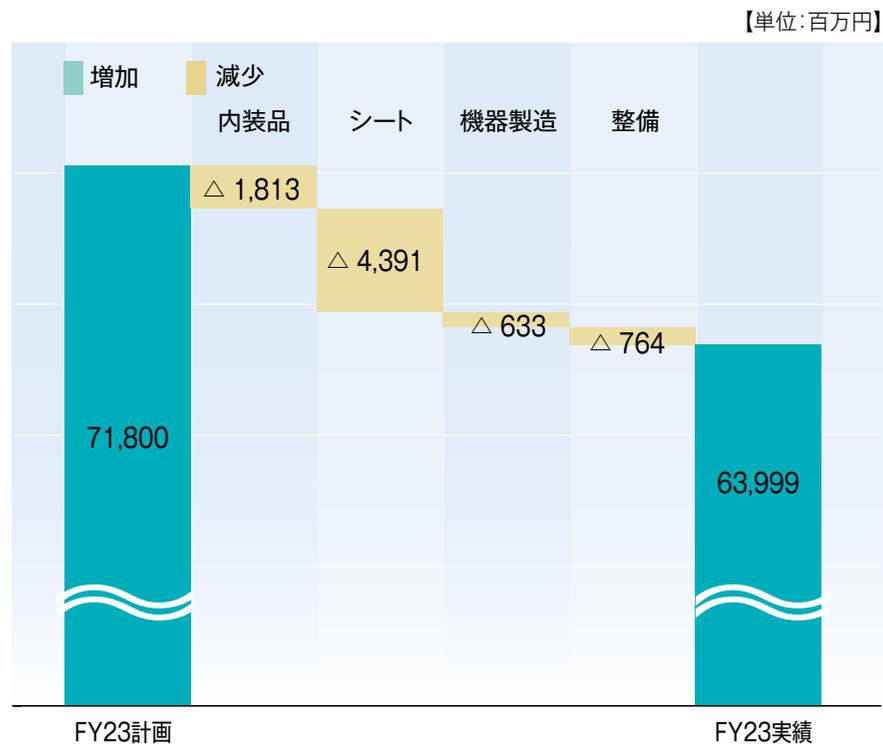
Point

- 内装品は、ボーイング 787 型機向け製品の出荷が再開したことや運航機数の増加によりエアライン向けスペアパーツ販売が増加
- シートは、ボーイング 777 型機向けビジネスクラス・シート「Venture」の出荷が進んだことなどにより増加
- 機器製造は、民間航空機向け炭素繊維構造部材の出荷が増加
- 整備は、部品整備において一部プログラムの出荷が翌期に繰り延べられたことなどから減少

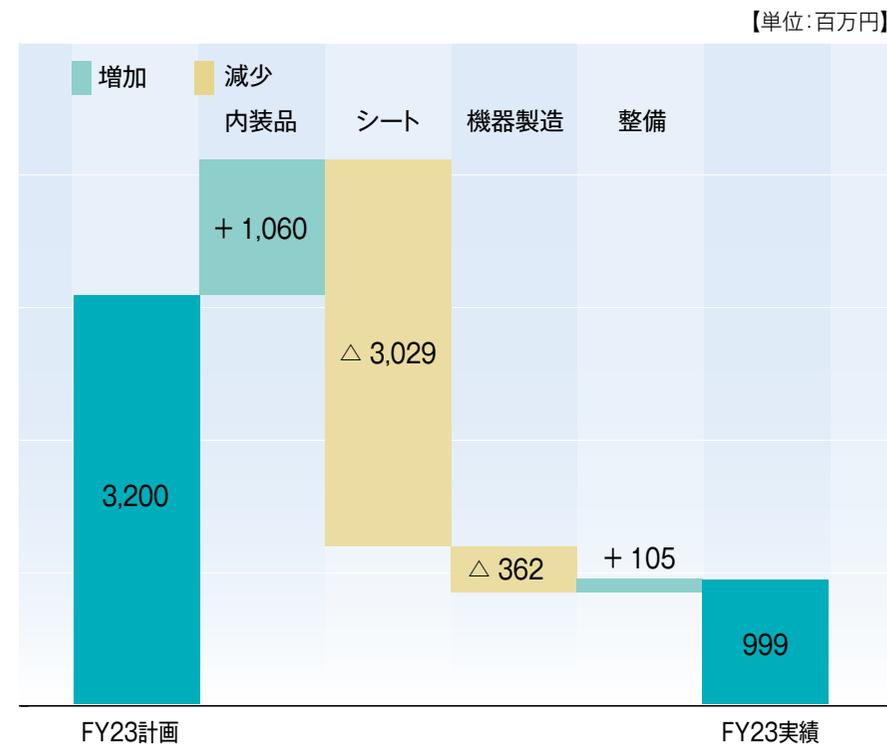
Point

- 内装品は、スペアパーツ販売の増加に加え、外貨建て売上高の円安による効果などにより増加
- シートは、他機種展開に伴う初期費用の増加、米国におけるインフレーションや円安によるドル建てコストの上昇などにより経常損失悪化
- 機器製造は、原価増の影響などにより経常損失となる
- 整備は、機体整備が堅調に進捗したことにより採算性が向上し増加

売上高



経常利益



Point

- 内装品及びシートは、顧客都合によるスケジュール変更や材料部品の一部入荷遅れなどにより減少
- 機器製造は、航空機エンジン関連部品の納入遅れなどにより減少
- 整備は、大気観測装置の認証試験の遅れなどにより減少

Point

- 内装品は、スペアパーツ販売の増加に加え、外貨建て売上高の円安による効果などにより増加
- シートは、売上高の減少に加えて、米国におけるインフレーションや円安によるドル建てコストの上昇などにより減少
- 機器製造は、原価増の影響などにより減少
- 整備は、機体整備が堅調に進捗したことなどにより採算性が向上し増加

【単位:百万円】

科目	FY22末 2023年3月31日現在	FY23末 2024年3月31日現在	増減
〈資産の部〉			
流動資産			
現金及び預金	8,334	6,766	△ 1,567
受取手形、売掛金及び契約資産	17,615	20,317	2,702
棚卸資産	48,732	51,865	3,133
その他流動資産	2,639	3,934	1,295
流動資産合計	77,321	82,884	5,563
固定資産			
有形固定資産	11,590	11,437	△ 153
無形固定資産	1,807	2,106	298
投資その他の資産	10,074	11,788	1,713
固定資産合計	23,472	25,331	1,859
資産合計	100,794	108,216	7,422

科目	FY22末 2023年3月31日現在	FY23末 2024年3月31日現在	増減
〈負債の部〉			
流動負債			
支払手形及び買掛金	4,719	6,951	2,232
電子記録債務	2,997	5,036	2,039
短期借入金	50,022	52,697	2,674
1年内返済予定の長期借入金	1,060	660	△ 400
前受金	8,374	7,735	△ 639
工事損失引当金	4,280	5,209	929
その他流動負債	5,577	5,833	256
流動負債合計	77,032	84,123	7,091
固定負債			
長期借入金	1,250	590	△ 660
その他固定負債	9,128	8,431	△ 697
固定負債合計	10,378	9,021	△ 1,357
負債合計	87,411	93,144	5,733
〈純資産の部〉			
純資産合計	13,383	15,071	1,688
負債及び純資産合計	100,794	108,216	7,422

Point

- 受取手形、売掛金及び契約資産は、売上増加などにより増加
- 棚卸資産は、出荷が翌期以降に繰り延べられたことなどにより増加

- 短期借入金は、為替評価により増加
- 自己資本比率 12.9%→13.9%

【単位:百万円】

	FY22	FY23
営業活動によるキャッシュ・フロー	87	1,403
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,025	△ 1,688
フリー・キャッシュ・フロー	△ 938	△ 284
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 705	△ 555
現金及び現金同等物の期末残高	6,958	6,766

Point

- 営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権、棚卸資産の増加があったものの、仕入債務、減価償却費、税金等調整前当期純利益の増加などによりキャッシュインフロー

【単位:百万円】

	当社	新潟 ジャムコ	宮崎 ジャムコ	中条 ジャムコ	ジャムコ アメリカ	ジャムコ シンガポール	ジャムコ フィリピン	ジャムコ エアロ マニユファク チャリング	徳島 ジャムコ	ジャムコ エアロテック	オレンジ ジャムコ
売上高	57,760	2,996	913	1,255	22,717	0	856	1,150	779	456	125
営業利益	1,229	196	58	151	345	△ 7	142	76	31	15	6
経常利益	559	200	57	148	△ 331	△ 10	138	75	32	15	6
当期純利益	1,433	136	118	100	△ 634	△ 12	117	54	19	12	4

(注)ジャムコアメリカは、航空機シート事業の減損損失を計上

2024年度中期経営計画

- 15 | 2024年度経営計画
- 16 | 業績見通しについて
- 17 | 経営環境
- 18 | 2024年度経営計画方針
- 19 | 事業別見通し(航空機内装品 セグメント)
- 20 | 事業別見通し(航空機シート セグメント)
- 21 | 事業別見通し(航空機器製造 セグメント)
- 22 | 事業別見通し(航空機整備 セグメント)
- 23 | 中期経営指標

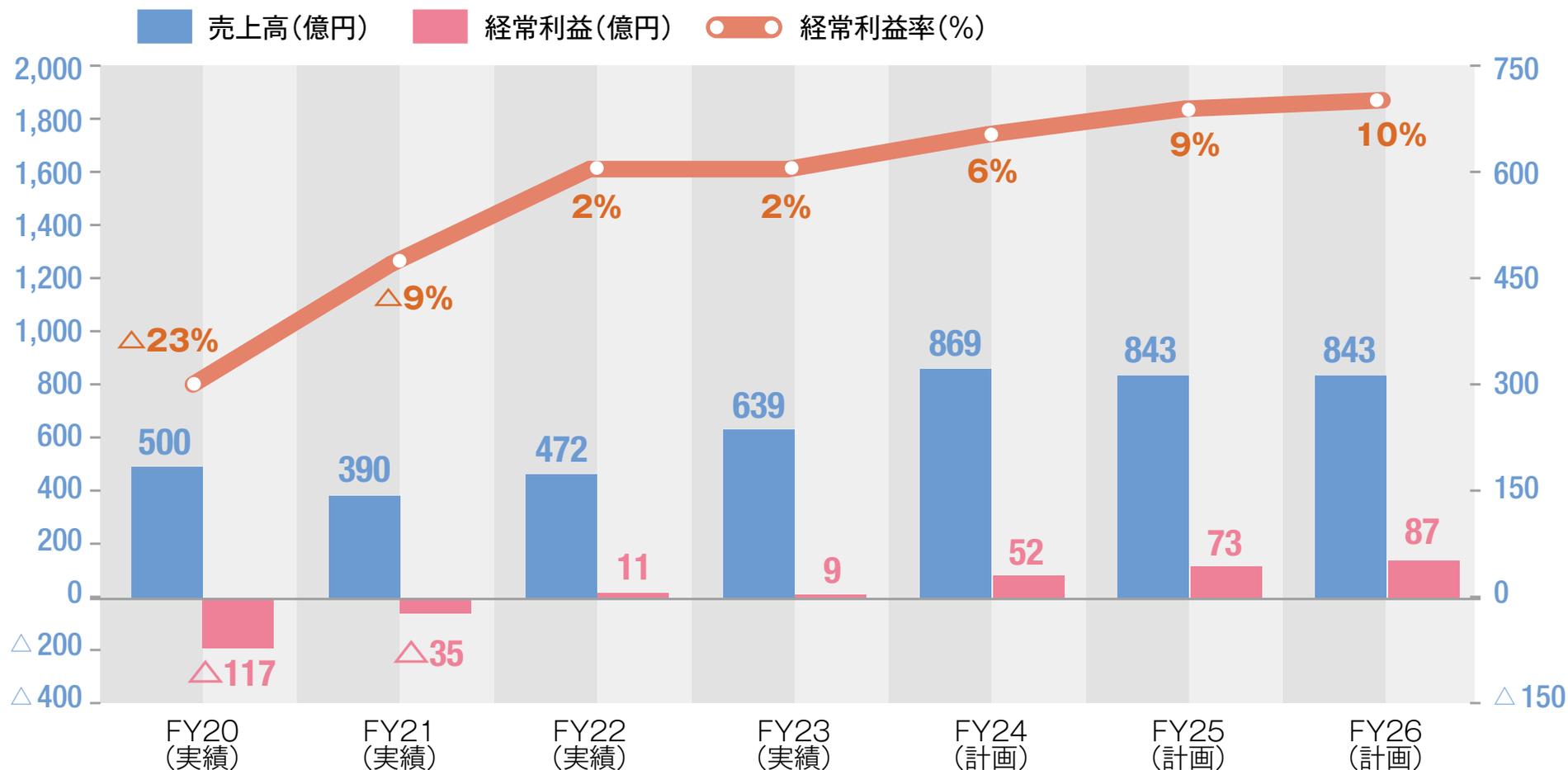
SECTION

2

【単位:百万円】

	FY23 (実績)	FY24 (計画)	FY25 (計画)	FY26 (計画)
売上高	63,999	86,900	84,300	84,300
売上総利益	11,924	20,370	21,550	23,190
販管費	9,541	12,560	12,370	12,630
営業利益	2,383	7,810	9,180	10,560
営業外損益	△ 1,383	△ 2,530	△ 1,830	△ 1,780
経常利益	999	5,280	7,350	8,780
特別損益	△ 412	△ 250	△ 10	△ 10
税金等調整前当期純利益	587	5,030	7,340	8,770
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,710	3,490	5,090	6,080
売上為替レート (円/USドル)	143.21	140.00	140.00	140.00
連結総資産	108,216	103,130	103,670	105,930
営業キャッシュフロー	1,403	8,120	11,440	9,590

- FY24は航空機メーカー生産機数増加、スペアパーツ増加等により売上高869億円(前年比135%)、経常利益はシート凍結やスペアパーツ拡大により収益性を改善し53億円(前年比+41億円)を計画。
- FY25以降はシート減少により売上横這い、収益性改善により経常利益増を見込む



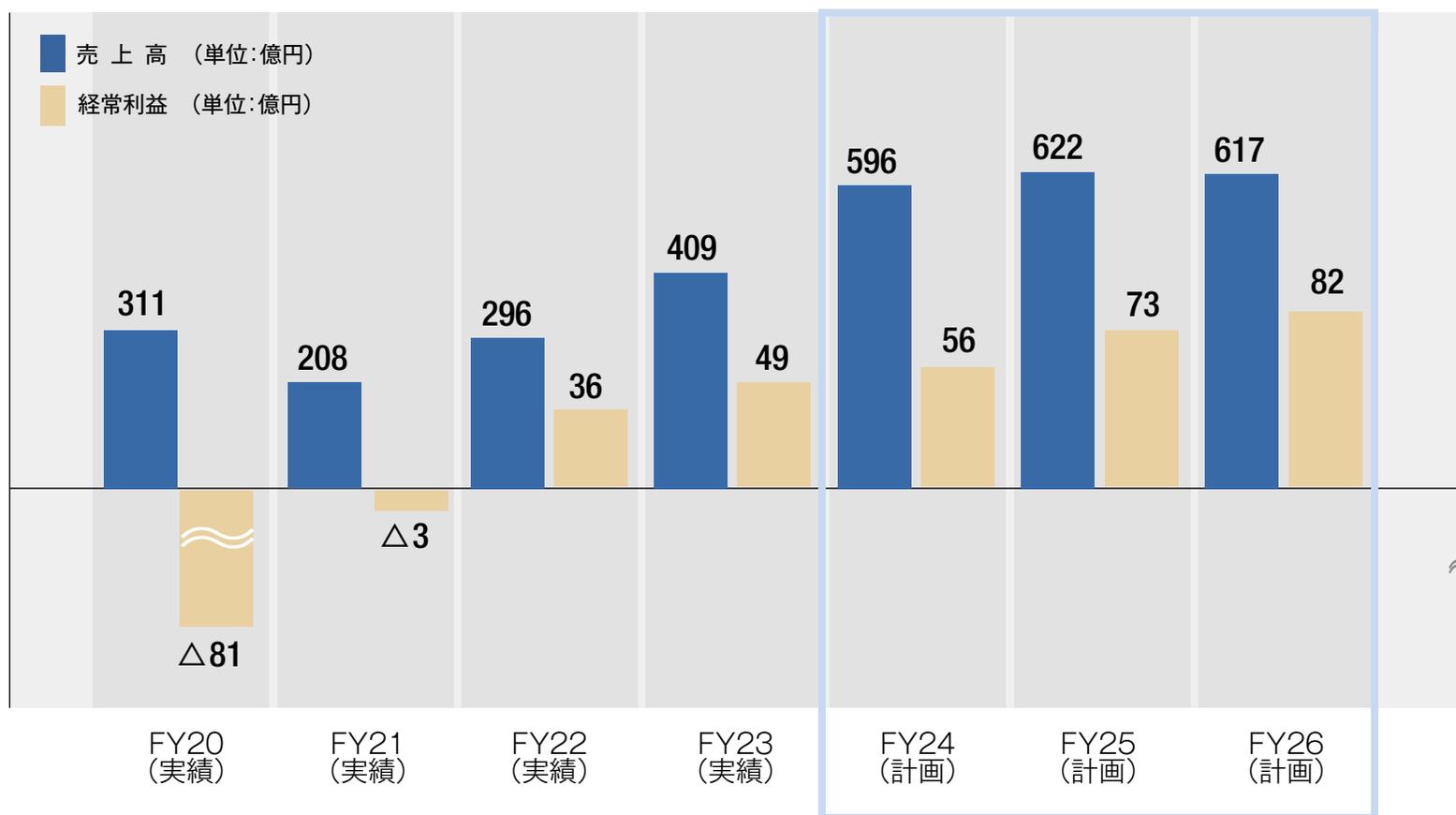
- 航空旅客需要は回復基調にあり内装品市場全体で2031年までに約2.4倍の成長が見込まれる。
- FY23のスペアパーツ売上実績は153億円、引き続き受注残は増加傾向にあることから一層の応需能力強化が求められている。
- 航空機メーカーとMRO業者を中心とする航空産業は、グローバル・サプライチェーンがコロナで受けた影響から回復せず、資材や部品の供給と価格が不安定な状況が続いている。更に人財の確保が課題となっており、航空機メーカーでは機体製造においてエアラインの納期や品質を守ることに苦慮しており、機体生産計画の変更には注視が必要である。
- インフレによる人件費や部材費の高騰への対応策として、生産性の向上や原価管理の重要性がより一層高まっている。
- 為替レートについては2024年初の140円台から円安方向で足元155円前後で推移も、日銀による金利政策の見直し、米国の大統領選の行方等、世界経済は不透明継続の見通し。

キーワードは“選択と集中”による収益力向上と財務基盤強化

- **内装品事業の“深化”**
応需能力・サプライチェーンの強化、品質向上、製造拠点の最適化を推進
- **シート事業の抜本的な“見直し”**
新規開発凍結による止血と既存契約の確実な履行を徹底する
- **整備事業と機器製造事業における“融合と成長”**
運航機体数増加への対応、ホイール整備における自動化、防衛案件をはじめとした受注拡大及び収益力強化

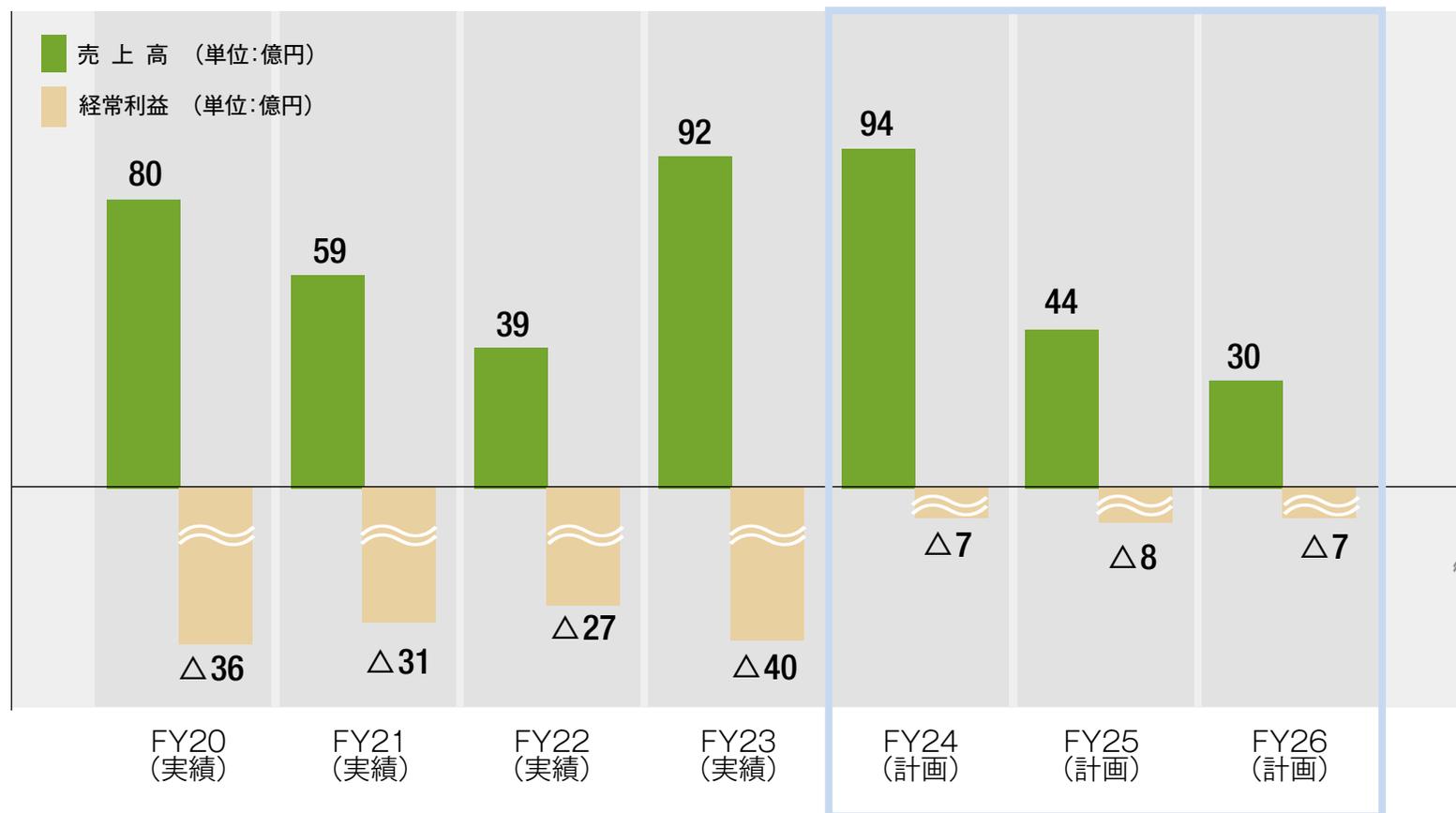
- 航空機メーカー生産機数増加、スペアパーツ拡大等により増収計画
- サプライチェーン強化、技術と品質改善により持続的に収益力のある基盤を構築

航空機内装品



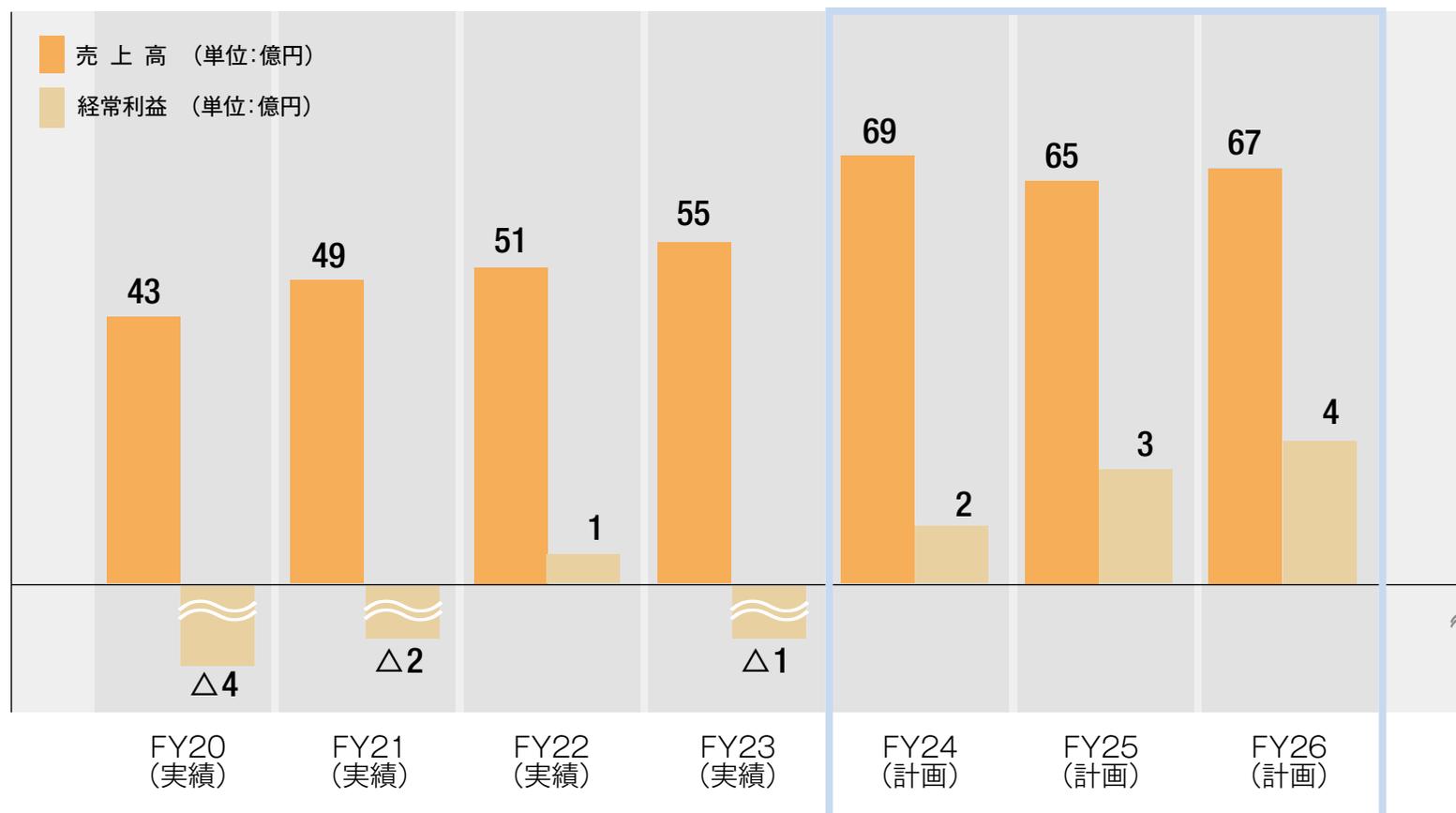
- 新規開発を伴う受注を一時凍結し、赤字幅縮小
- 既受注・継続案件のデリバリーに注力

航空機シート



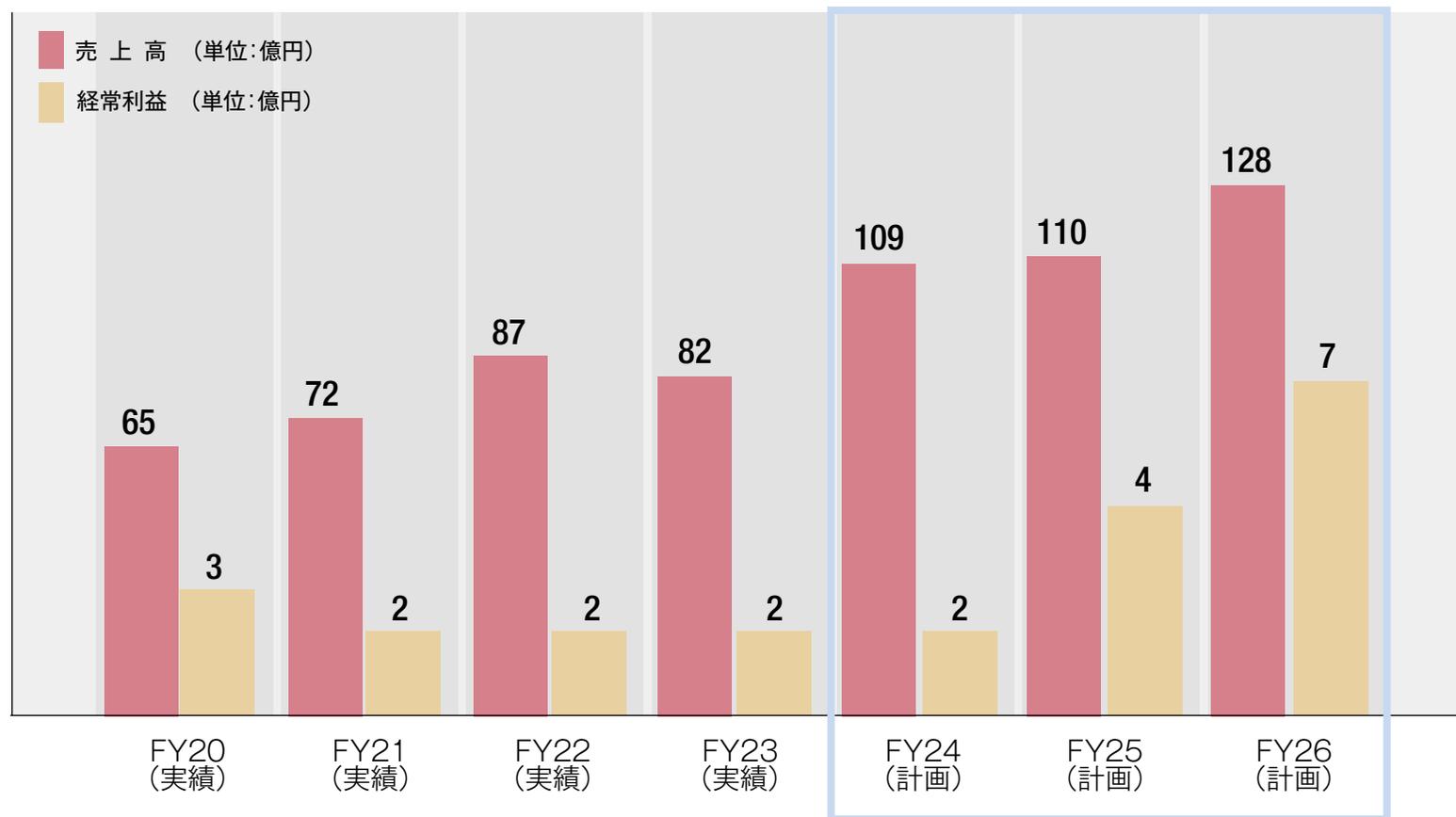
- 防衛関連受注拡大等により増収を計画
- 「選択と集中」により採算性を意識した案件推進

航空機製造



- 防衛予算拡大を機会と捉え、受注売上の拡大推進
- ホイール整備の自動化等により収益性の改善

航空機整備



- **収益性指標** : **連結経常利益率 7% 以上**
- **効率性指標** : **連結ROA 7%以上**
- **安全性指標** : **自己資本比率 30%以上**
- **配当方針** : **連結配当性向 20~30%**

2024年3月期 決算説明会 添付資料

- 25 | 企業グループ概要
- 26 | 事業概要-① 航空機内装品製造事業
- 27 | 事業概要-② 航空機シート製造事業
- 28 | 事業概要-③ 航空機器製造事業
- 29 | 事業概要-④ 航空機整備事業
- 30 | 事業概要-⑤ 国内関連会社
- 31 | 事業概要-⑥ 海外関連会社
- 32 | 航空機メーカーの受注残
- 33 | 新型旅客機の開発・生産状況
- 34 | ボーイング・エアバスの受注・納入状況
- 35 | ボーイングの受注・納入状況(2023年1月～12月累計)
- 36 | エアバスの受注・納入状況(2023年1月～12月累計)
- 37 | サステナビリティニュース-①
- 38 | サステナビリティニュース-②
- 39 | 主要な経営指標等の推移(単体&連結)

企業グループ概要



事業概要-①

航空機内装品製造事業

航空機用ラバトリー(化粧室)の製造

- ボーイング747-8・767・777・777-9・787向けラバトリーを独占供給



航空機用ギャレー(厨房設備)の製造

- ボーイング747-8・767・777・777-9・787・737に搭載
- エアバスA380・A330・A340・A320に搭載
- 世界の航空会社約100社へ納入
- 787向けギャレーを独占供給
- ギャレーとラバトリーが一体となったA350向けICE (Increased Cabin Efficiency) リヤギャレーを供給



A350ICEリヤギャレー
(写真提供:エアバス社)

航空機改修事業

- 客室内装備品の新規搭載、配置換え、設計、プロジェクトの管理、取付用部品の製造と認証取得
- アメリカ連邦航空局 (FAA) よりODA認定を取得 (ジャムコアアメリカ)
FAAに代わって航空機客室改造の追加型式証明の発行が可能
- 欧州航空安全庁 (EASA) より設計認証 (DOA) を取得 (ジャムコアエアロデザイン&エンジニアリング)



航空機シート製造事業

航空機用シートの製造

- **ボーイング787向けプレミアムクラスシート**
ビジネスクラスシート(商品名Venture)
KLMオランダ航空、エア・ヨーロッパ航空、ZIP AIR 他



Quest for Elegance

- **シンガポール航空向けファースト、ビジネスクラスシート**
ボーイング777用ファースト、ビジネスクラスシート
エアバスA350用/A380用ビジネスクラスシート

Venture



CMF designed by mormedi

- **ANA社向けファーストクラスシート**
ボーイング777用ファーストクラスシート
エアバスA380用ファーストクラスシート



シンガポール航空提供

- **JAL社向けファーストクラスシート**
ボーイング787用ファーストクラスシート
エアバスA350用ファーストクラスシート



航空機器製造事業

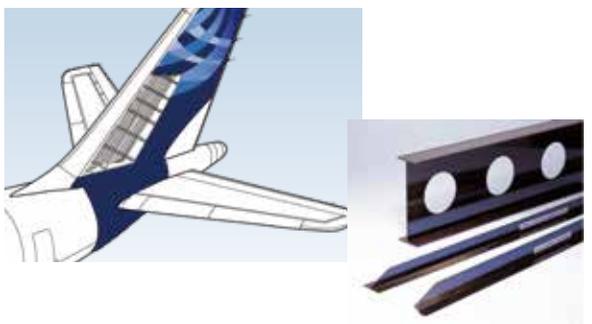


**熱交換器等航空宇宙装備品及び
各種航空機搭載機器の製造**



ジェットエンジン部品の製造

- 低圧タービンシュラウド、クーリングマニフォールド
- エンジン用配管



航空機用炭素繊維構造部材の製造

- エアバスA350を除くエアバス機の垂直尾翼構造部材
- エアバスA350貨物室床下構造材、後部圧力隔壁用一次構造部材
- ADP製法の特性を活かし、建物の新築・改築工事など新たな事業領域での展開

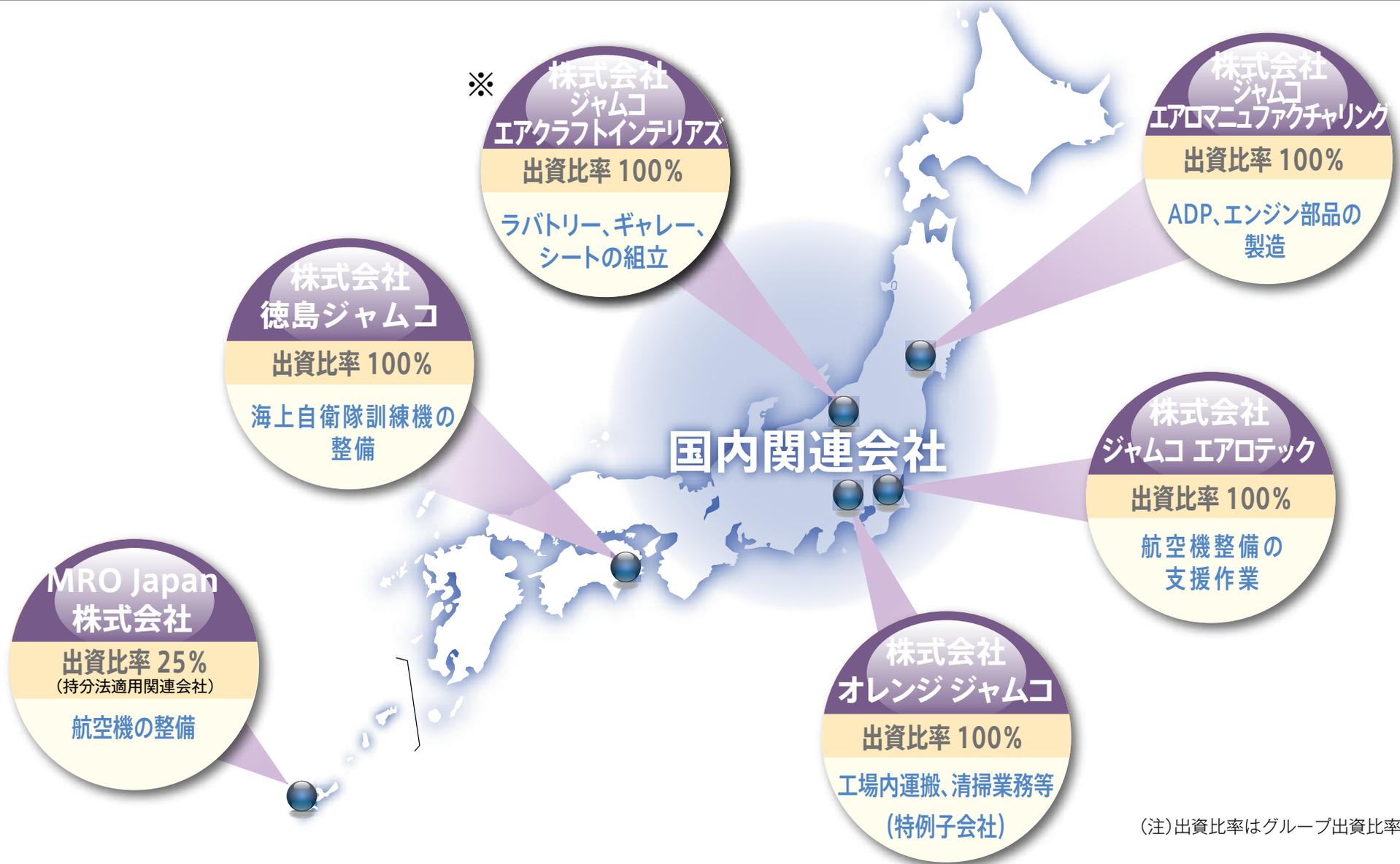
航空機整備事業

防衛省、海上保安庁、航空大学校、各自治体、
エアラインなどの航空機、装備品整備事業

- 中型・小型航空機及びヘリコプターの整備・改造
- リージョナル機の整備
- 大型旅客機の車輪、客室装備品、脱出スライドの整備
- ヘリコプターレスキューホイストの整備
- 航空機用高圧ガス容器の整備



事業概要-⑤



※ジャムコエアクラフトインテリアズは、航空機内装品等製造関連事業を行っていた新潟ジャムコ、中条ジャムコ、宮崎ジャムコの経営を統合

事業概要-⑥



(注)出資比率はグループ出資比率

※ジェイド エンジニアリングは、シンガポールのSIA ENGINEERING COMPANY LIMITEDとの合併会社。当社保有10%分を株式譲渡し、連結子会社から持分法適用会社へ移行、
JADE ENGINEERING PTE.LTD.に商号変更

航空機メーカーの受注残

世界のエアラインによるジェット旅客機の運航機数は 今後20年間で 1.6 倍に増加。
また、今後20年間のジェット旅客機の納入機数は約33,000 機であり、その内、約18,000 機は現有機
の代替需要、約15,000機は新規需要。

ボーイング社の受注残機数

狭胴機 4,332 機 (前年同期 3,654機)

広胴機 1,294 機 (前年同期 925機)

エアバス社の受注残機数

狭胴機 7,797 機 (前年同期 6,620機)

広胴機 799 機 (前年同期 617機)

2023年12月末時点

出所：ボーイング社 HP、エアバス社 HP

新型旅客機の開発・生産状況

■ 787の生産状況

- 2024年3月末日現在、受注残機数は719機。
- 生産レートは、順次、月産10機まで増産。

■ 777-9の開発状況

- 商用飛行開始が2025年予定。
- 2024年3月末日現在、777と合わせた受注残機数は491機、生産レートは、順次、月産4機まで増産。

■ 737シリーズの生産状況

- 2024年3月末日現在、受注残機数は4,357機。

■ A350XWBの生産状況

- 2024年3月末日現在、受注残機数は713機。
- 生産レートは、2025年末に向けて月産6機から9機へ。

■ A330neoの生産状況

- 2024年3月末日現在、受注残機数は186機。

■ A320ファミリーneoの生産状況

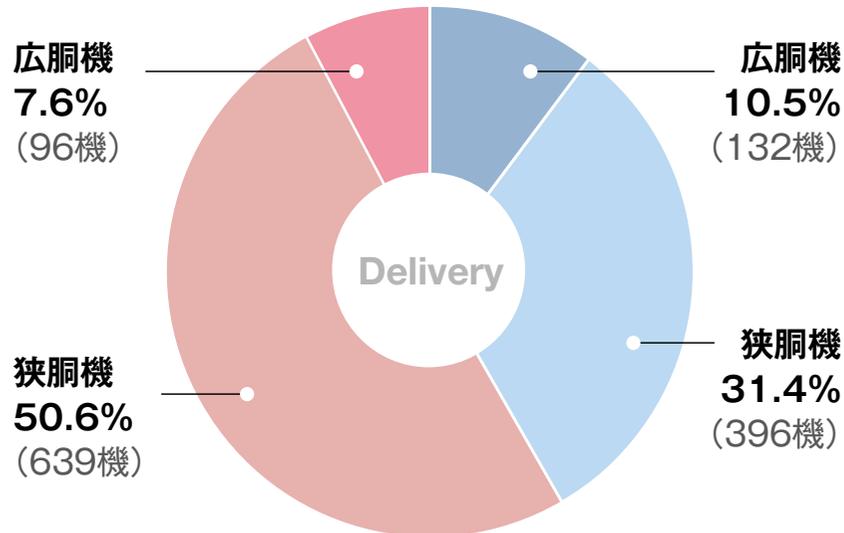
- 2024年3月末日現在、受注残機数は7,357機。

出所：ボーイング社 HP、エアバス社 HP 等

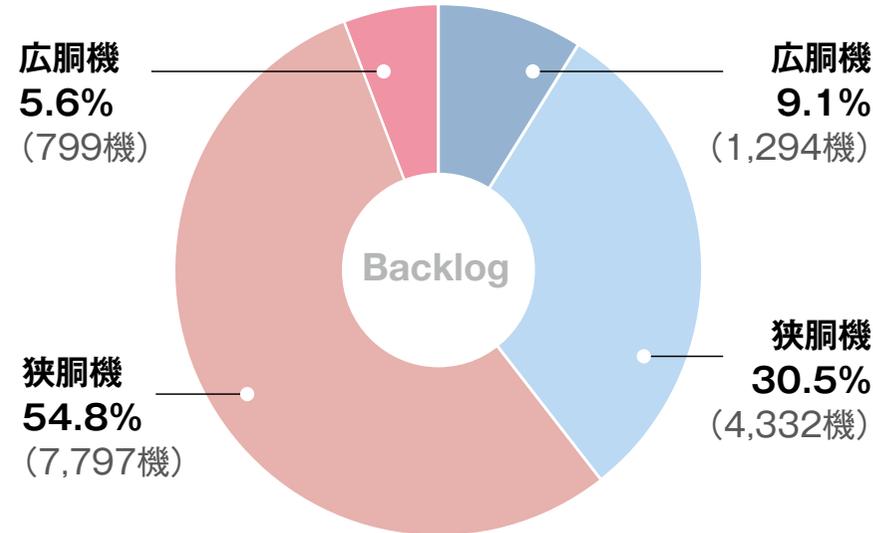
ボーイング・エアバスの受注・納入状況

(2023年1月～12月累計)

納入状況



受注残状況



出所：ボーイング社 HP、エアバス社 HP

ボーイングの受注・納入状況

(2023年1月～12月累計)

	受 注	納 入	受 注 残
ボーイング合計	1,576	528	5,626
747	0	1	0
777	177	26	464
787	294	73	726
767	30	32	104
737	1075	396	4,332

(注1) ■色の機種は広胴機(ワイドボディー機)を示す。

(注2) 受注は正味受注機数を示す。

出所：ボーイング社 HP

エアバスの受注・納入状況

(2023年1月～12月累計)

	受注	納入	受注残
エアバス合計	2,094	735	8,596
A380	0	0	0
A350	281	64	621
A330/A340	△ 3	32	178
A320ファミリー	1,675	571	7,197
A220ファミリー	141	68	600

(注1) ■色の機種は広胴機(ワイドボディー機)を示す。

(注2) 受注は正味受注機数を示す。

出所：エアバス社 HP

サステナビリティニュース-①

当社は経営理念の実現に向けてサステナビリティを推進し、ステークホルダーの皆さまとの信頼関係を大切に、豊かで持続可能な社会づくりに貢献していきます。

当社が取り組んでいるサステナビリティの事例をご紹介します。

01 JAXAとラバトリーの共同研究

2024年1月、航空宇宙研究開発機構（以下、JAXA）は、当社との共同研究テーマである「ユニバーサルデザインの空旅を実現する革新的な機内バリアフリートイレの提案」について、JAXAのホームページで公表しました。

この共同研究では、身体にハンディキャップがある方にとって課題となっていた、空の旅におけるラバトリー（機内トイレ）の問題を解決するソーシャルイノベーションのコンセプトを提案しています。

機内客室の通路が2つあるワイドボディ機のクロスアイルスペースに設置されるラバトリーユニットにおいて、拡張可能な空間を作ることによって、介護や幼児のおむつ替えなどがしやすいスペースを創出することができます。

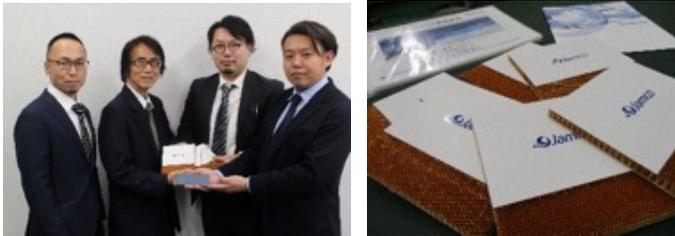


サステナビリティニュース-②

02

専門学校に教育教材として ハニカムパネルを無償貸与

2023年12月、当社で製作しているハニカムパネルの端材を専門学校に無償貸与しました。実際に航空内装品に使用されるハニカムパネルを教育教材として活用することで、実践的に知識を身に付けることができます。また、ハニカムパネルを再利用することにより、廃棄物削減や資源の有効活用にもつながり、持続可能な発展にも寄与することが期待されます。



03

企業版ふるさと納税

2023年7月、宮城県へ企業版ふるさと納税を行い感謝状をいただきました。東日本大震災の教訓を踏まえ、広域防災体制の構築への寄付によるものです。

今後とも地域社会との連携を深めてまいります。



04

海外の子どもたちへ絵本を届ける活動

2023年10月、教育の機会に恵まれない海外の子どもたちに絵本を届けるボランティア活動を実施しました。現地語に翻訳されたシールを絵本に切り貼る作業だったため、自宅でお子さんと一緒に取り組んだ社員も多くいました。

当社では、今後もボランティア活動を通じて社会貢献への意識を醸成できるような活動を実施していきます。



「主要な経営指標等の推移」(単独&連結)

2023/5/24

	回次	第75期	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
	事業年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	決算年月	平成27年3月	平成28年3月	平成29年3月	平成30年3月	平成31年3月	令和2年3月	令和3年3月	令和4年3月	令和5年3月	令和6年3月
	決算年月(西暦)	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3	23/3	24/3
単	受注高(千円)	90,652,812	74,841,109	75,695,946	74,644,363	78,145,931	65,565,185	21,769,033	43,468,592	66,969,864	76,775,357
	売上高(千円)	68,610,585	78,948,834	68,271,976	66,183,622	76,447,669	83,528,487	46,724,909	36,592,074	42,354,835	57,760,029
	営業損益(千円)	6,188,816	7,245,332	2,231,020	2,979,866	3,104,061	1,707,688	▲9,446,049	▲1,845,781	2,340,411	1,229,327
	経常損益(千円)	7,683,432	6,549,822	1,673,870	2,309,708	2,537,842	1,580,574	▲10,009,939	▲2,099,848	2,739,275	559,015
	当期純損益(千円)	4,760,719	4,138,989	1,285,351	1,576,467	2,034,592	1,039,041	▲11,582,019	▲5,413,399	2,849,155	1,433,164
	資本金(千円)	5,359,893	5,359,893	5,359,893	5,359,893	5,359,893	5,359,893	5,359,893	5,359,893	5,359,893	5,359,893
	期中平均発行株式数(株)	26,825,468	26,825,392	26,825,267	26,825,217	26,825,183	26,825,072	26,825,040	26,825,010	26,824,969	26,834,741
	期末発行済株式総数(株)	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974
	自己株式数(株)(期末日現在の実質数)	38,551	38,635	38,730	38,762	38,832	38,932	38,964	38,964	39,089	24,852
	純資産額(千円)	22,966,513	26,152,914	26,312,122	27,836,077	29,300,161	29,690,551	17,623,722	10,590,061	13,445,718	14,917,619
	ROE(株主資本当期純利益率)(資本は期首&期末の平均)	22.94%	16.85%	4.90%	5.82%	7.12%	3.52%	-48.96%	-38.37%	23.70%	10.10%
	総資産額(千円)	70,710,607	72,509,966	77,835,781	82,016,116	91,132,873	106,949,584	92,594,106	85,835,933	93,758,223	102,001,499
	ROA(総資産経常利益率)(資産は期首&期末の平均)	11.85%	9.15%	2.23%	2.89%	2.93%	1.60%	-10.03%	-2.35%	3.10%	0.60%
	1株当たり純資産額(円)(期末純資産÷期末発行済株式数)*(注)	856.15	974.93	980.87	1,037.68	1,092.26	1,106.82	656.99	394.78	501.24	555.82
	1株当たり配当額(円)	35.00	40.00	10.00	20.00	20.00	20.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	1株当たり当期純損益(円)(株数は期中平均株式数)*(注)	177.47	154.29	47.92	58.77	75.85	38.73	▲431.76	▲201.80	106.21	53.41
	自己資本比率(期末比)	32.48%	36.07%	33.80%	33.94%	32.15%	27.76%	19.03%	12.34%	14.30%	14.60%
	決算日又は、前直近日の株価(円/1株)	3,665	2,816	2,475	2,242	2,314	701	1,010	809	1,496	1,231
	株価収益率(倍)(決算日株価÷1株利益)	20.65	18.25	51.65	38.15	30.51	18.10	▲2.34	▲4.01	14.09	23.05
	配当金(千円)	938,889	1,073,013	268,252	536,504	536,502	536,500	0	0	0	0
	配当性向(1株配当金/1株当期利益)	19.72%	25.93%	20.87%	34.03%	26.37%	51.63%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
	株主資本配当率(DOE=Dividend on equity ratio)	4.45%	4.37%	1.02%	1.98%	1.88%	1.82%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
	営業活動によるキャッシュ・フロー(千円)	3,765,734	6,177,029	▲896,879	▲599,406	6,706,065	▲9,592,851	▲10,279,662	7,969,196	2,065,542	▲1,637,244
	投資活動によるキャッシュ・フロー(千円)	▲3,844,933	▲3,052,511	▲2,348,081	▲2,369,209	▲1,639,551	▲2,260,587	▲2,556,145	▲4,698,744	▲3,694,415	1,250,343
	フリー・キャッシュ・フロー(千円)	▲79,198	3,124,518	▲3,244,961	▲2,968,616	5,066,513	▲11,853,438	▲12,835,807	3,270,452	▲1,628,873	▲386,901
	財務活動によるキャッシュ・フロー(千円)	961,933	▲3,158,782	2,421,079	3,100,700	▲3,652,797	13,624,872	11,710,723	316,515	▲580,569	▲426,875
従業員数(人:年間平均)	1,309	1,292	1,307	1,303	1,305	1,194	1,224	1,150	1,106	1,059	
Price Book-value Ratio(株価純資産倍率=株価÷1株当たり純資産)	4.280	2.888	2.523	2.160	2.118	0.633	1.537	2.049	2.984	2.214	
連	受注高(千円)	90,871,566	93,850,656	102,624,817	84,764,490	84,899,922	72,242,951	23,569,434	46,774,995	74,471,531	88,757,263
	売上高(千円)	76,944,422	91,561,076	81,834,495	77,791,842	84,068,168	91,535,360	50,058,297	39,078,732	47,225,426	63,999,188
	営業損益(千円)	6,783,883	8,793,644	2,132,004	4,466,160	4,321,331	1,807,573	▲10,902,382	▲3,174,854	1,733,668	2,383,228
	経常損益(千円)	7,827,976	8,245,691	1,285,942	3,504,111	3,290,356	1,178,069	▲11,756,084	▲3,512,068	1,127,327	999,858
	当期純損益(千円)	4,795,131	5,169,843	1,014,504	1,681,574	1,910,717	605,832	▲13,585,900	▲4,081,368	2,174,205	1,710,689
	期末発行済株式総数(株)	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974
	自己株式数(株)(期末日現在の実質数)	38,551	38,635	38,730	38,762	38,832	38,932	38,964	38,964	39,089	24,852
	純資産額(千円)(少数株主持分を含まず)	23,733,419	27,363,884	27,189,544	28,752,312	30,173,524	29,844,970	16,218,511	10,763,757	13,019,960	15,071,983
	ROE(株主資本当期純利益率)(資本は期首&期末の平均)	22.64%	20.24%	3.72%	6.01%	6.49%	2.02%	-58.99%	-30.25%	18.28%	12.18%
	総資産額(千円)	87,921,898	92,284,339	92,559,772	94,456,929	102,980,852	120,184,545	101,236,868	93,651,107	100,794,618	108,216,951
	ROA(総資産経常利益率)(資産は期首&期末の平均)	9.81%	9.15%	1.39%	3.75%	3.33%	1.06%	-10.62%	-3.60%	1.16%	0.96%
	1株当たり純資産額(円)(期末純資産÷期末発行済株式数)	884.74	1,020.08	1,013.58	1,071.84	1,124.82	1,112.58	604.60	401.26	485.37	561.57
	1株当たり配当額(円)	35.00	40.00	10.00	20.00	20.00	20.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	1株当たり当期純損益(円)(株数は期中平均株式数)	178.75	192.72	37.82	62.69	71.23	22.58	▲506.46	▲152.15	81.05	63.75
	自己資本比率(期末比)	26.99%	29.65%	29.38%	30.44%	29.30%	24.83%	16.02%	11.49%	12.92%	13.93%
	決算日又は、前直近日の株価(円/1株)	3,665	2,816	2,475	2,242	2,314	701	1,010	809	1,496	1,231
	株価収益率(倍)(決算日株価÷1株利益)	20.50	14.61	65.44	35.77	32.49	31.04	▲1.99	▲5.32	18.46	19.31
	配当性向(1株配当金/1株当期利益)	19.58%	20.76%	26.44%	31.90%	28.08%	88.56%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
	株主資本配当率(DOE=Dividend on equity ratio)	4.36%	4.20%	0.98%	1.92%	1.82%	1.79%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
	営業活動によるキャッシュ・フロー(千円)	2,946,905	4,689,721	2,128,814	3,971,369	9,365,287	▲11,285,545	▲11,615,010	6,801,704	87,271	1,403,835
	投資活動によるキャッシュ・フロー(千円)	▲3,667,146	▲3,857,636	▲3,176,083	▲2,810,912	▲1,944,626	▲2,570,856	▲1,104,616	▲646,182	▲1,025,469	▲1,688,527
	フリー・キャッシュ・フロー(千円)	▲720,241	832,085	▲1,047,269	1,160,457	7,420,661	▲13,856,401	▲12,719,626	6,155,522	▲938,198	▲284,692
	財務活動によるキャッシュ・フロー(千円)	2,180,608	▲242,165	▲587,789	▲460,904	▲5,828,422	16,953,530	9,581,488	▲2,570,264	▲705,488	▲555,506
	現金及び現金同等物の期末残高	3,050,112	3,479,003	1,772,528	2,399,235	4,046,170	7,167,370	3,946,665	8,174,344	6,958,841	6,766,761
	従業員数(人:期末日)	2,870	3,109	3,040	3,087	3,177	3,465	2,649	2,560	2,579	2,692
	Price Book-value Ratio(株価純資産倍率=株価÷1株当たり純資産)	4.142	2.760	2.441	2.091	2.057	0.630	1.670	2.016	3.082	2.192
期末日為替レート(円/US\$)		¥120.27	¥112.69	¥112.20	¥106.27	¥111.01	¥108.83	¥110.72	¥122.41	¥133.54	¥151.40

技術を翼に世界の空へ

 **Jamco**
ALWAYS FLY TOGETHER



Always Fly Together